
今日で神様辞める！

舞傘 真紅染

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

今日で神様辞める！

【Nコード】

N5937Z

【作者名】

舞傘 真紅染

【あらすじ】

神様、と彼は呼ばれていました。ですが彼は……。

こんな神様がどこかにいても良いと思う。

彼は、自ら生み出した子供たちに神様と呼ばれていました。

名前を持たない彼にとって、それはとても嬉しいことでした。子供たちと同じ場所に立てた気がしたからです。子供たちからもらった名前は、彼にとって宝でした。

そうして神、と名乗るようになった彼でしたが、ある日気づいてしまいました。神様、とは名前ではないことに。

子供たちにとって、彼の存在は尊すぎたのです。

彼に名前を聞くこともできない。ましてや名前をつけることなどできるはずがない。そこで子供たちが考え付いたのが『神様』という尊称でした。もちろん、決して悪い意味ではありません。

しかしそれは、彼にとって一線を画されているのと同じ。つまりは子供たちと彼は別物である、と言われているのと同じだったのです。

彼は、とても悲しみました。彼はあくまでも、子供たちと同じ場所に立ちたいのです。

彼は、考えました。どうすれば子供たちに近づけるのか、と。

考えて考えて、一生懸命考えました。

そしてある日、子供たちを集めた彼は緊張した面持ちでこう言いました。

「チヨベリバ」

(後書き)

ちよ、神様！ その言葉は古いです。しかもいきなりそれじゃ意味が分かりません！

勇者・魔王・冒険者・神様と来ました。さて。他に何か職業あるだろうかと首を捻る。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5937z/>

今日で神様辞める！

2011年12月19日21時46分発行